

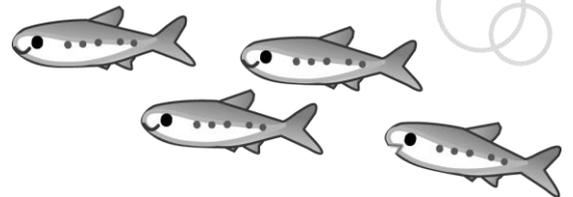


おにぎり通信

2013年8月17日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

7月にもこの通信の冒頭で、「暑い日が～」と書きましたが、いやもうホントに暑いですね。2007年の8/16に岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市で、日本の最高気温40.9度が記録されたそうですが、先日の8/12は高知県四万十市で41度となり、記録が更新されてしまいました。熱中症で病院に搬送された人の数は4万人で、昨年と同じ時期に比べると30%近く増加しているそうです。いちばん暑い時間帯に移動や仕事などのため外で過ごす人はもちろん、室内で過ごす人も、そして夜も熱中症の危険は常にあります。軽い熱中症の場合の応急処置として体を冷やす場合には、首や脇の下、足の付け根など太い血管が通っている場所を重点的に冷やすのが効果的だそうです。これは高熱が出たときも同様です。耐えがたいような頭痛や吐き気がある場合には、すぐに病院で診てもらって下さい。専門家が「東南アジアよりも暑い」と指摘する中、夏の高校野球の時期の見直しが必要ではないかという声も上がっています。



次回の福祉行動:8月19日(月)、待ち合わせ場所は、東京駅丸の内北口

地下・喫煙所脇の車輪のところになります。

朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自分の希望をご自分の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階



生活保護申請の段階で、自治体が門前払いを行なう「水際作戦」についての記事を新聞で読みました。住まいがない状態の20代男性が都内で生活保護を申請しようとしたところ、申請を受け付けてもらえず、数時間後に男性がNPOスタッフと同行し改めて申請すると、一転して受理されたということでした。けれども翌日、事務手続きのために1人で男性が訪れた際に区は、個室のない簡易宿泊施設に入ることが生活保護受給の要件であるかのように説明し、男性は生活保護を諦めざるを得なかったという内容でした。

区は新聞社の取材に「同行者の有無で対応は変わらない」と答えていますが、それが事実かどうかは、生活保護の申請を行なったことのある人はご存知かと思えます。人によって対応が異なるというのは、決してあってはならないはずですが、そして個室のない簡易宿泊施設に入ることが生活保護受給のための条件であるかのような説明を、役所が男性に対して行なったことも事実であれば問題です。これでは集団生活の強要になってしまいますし、もちろん生活保護を受けるための条件になどなっていません。

つい先日は宮城県で、生活保護を利用する女性が保護費切り下げに不服を申し立てるため「審査請求」を行なおうとしたところ、市が書類の受け取りを拒否したという報道がありました。女性から相談を受けた弁護士が、市を相手に電話で説明と説得を行なって、ようやく2時間後に受理されたというものでした。

役所での手続きは、ただでさえ煩雑だったり提出しなくてはならない書類が多かったり、気が重くなるものです。面倒な事はなるべく後回しにしたい私のようなものは、ちょっとした変更の届けすら億劫でなかなか足が役所に向かいません。窓口では冷たく追い返すのではなく、丁寧に説明して頂けると助かりますよね。

おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

季節柄もあり、おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)